

# ILCの概要と地域へのインパクト

— ILCは起死回生のチャンス —

日時

9月11日 2019年  
水曜日

開場 13:30 / 開演 14:00

会場

ビッグルーフ滝沢  
大ホール

入場無料  
定員200名

素粒子実験施設・国際リニアコライダー (ILC) の誘致が実現すれば、世界中から ILC を建設する加速器の研究者、各種技術者らが東北に集まってきます。また、研究が始まれば、3000人近い研究者とその家族が暮らすようになり、多文化が共生する国際都市が東北につくられます。

私たちの身近なところに国際的な「知の拠点」が形成され、最先端の研究を見られることは、子どもたちの知的好奇心を刺激し、夢を与えることにもなるでしょう。

皆様、ぜひ本講演会に裏面の参加申込書をご確認いただき、ご参加下さい。

講演  
1

## ILCの概要と地域へのインパクト

東北大学・岩手大学・岩手県立大学客員教授  
(高エネルギー加速器研究機構(KEK)名誉教授)



### 吉岡 正和 氏

1946年鳥取県生まれ。京都大学大学院博士課程修了。京都大学理学博士号取得、西ドイツ・カールスルーエ原子力研究センター客員研究員、高エネルギー物理学研究所名誉教授、素粒子原子核研究所特任教授を経て2013年から東北大学、岩手大学、2014年より岩手県立大学客員教授。加速器研究40年のキャリア、TRISTAN、KEK-BファクトリーやJ-PARCなどの大型加速器建設担当の傍らリニアコライダー開発研究に携わってきた。KEK定年後に東北大・岩手大・岩手県立大客員教授としてILC北上候補サイト立地を研究。

講演  
2

## 高齢社会と地域住環境

岩手県立大学 副学長



### 狩野 徹 氏

1957年神奈川県生まれ。横浜国立大学工学部建築学科卒業後、同大学院で修士(建築学)、東京大学大学院で博士(工学博士)。財団法人東京都老人総合研究所に勤務後、1999年岩手県立大学社会福祉学部にて助教授として赴任。2005年教授、2016年学部長。専門は福祉工学、福祉のまちづくりで、東日本大震災後の仮設住宅や公共施設などへのユニバーサルデザイン導入で知られている。ビッグルーフ滝沢の建設推進委員長として基本計画・基本設計にも携わる。

主催 岩手空調機器メーカー会

後援 岩手県 (一社)日本建築学会東北支部岩手支所

株式会社インターセントラル サンポット株式会社 ピーエス株式会社 東芝キャリア株式会社

# ILCの概要と地域へのインパクト

- ILCは起死回生のチャンス -

参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

〆切 9月2日(月)

申し込み・問い合わせ先

サンポット株式会社 岩手営業所 藤原

TEL: 0198-37-1138

E-mail: kenichi.fujiwara@sunpot.co.jp



ビッグルーフ滝沢 / 大ホール

〒020-0665 岩手県滝沢市下鶴飼1番地15

## 日程

- 13:30 受付開始
- 14:00 開会
- 14:10 講演1 『ILCの概要と地域へのインパクト』  
東北大学・岩手大学・岩手県立大学客員教授  
(高エネルギー加速器研究機構(KEK)名誉教授)  
吉岡 正和 氏
- 15:20 休憩
- 15:30 講演2 『高齢社会と地域住環境』  
岩手県立大学 副学長 狩野 徹 氏
- 16:00 閉会

- 車  
・盛岡ICから約15分。
- バス  
・盛岡バスセンターから乗車、「滝沢市役所前」下車。徒歩1分。  
・盛岡駅9番乗り場から乗車、「滝沢市役所前」下車。徒歩1分。  
・IGR 青山駅から徒歩3分「県営体育館前」から乗車、「滝沢市役所前」下車。徒歩1分。
- タクシー  
・盛岡駅から約20分。  
・IGR 青山駅から約15分。

## 参加申込書

岩手空調機器メーカー会事務局 行

FAX: 0198-37-1188

貴社名		
参加者氏名 (ふりがな)	参加者氏名 (ふりがな)	参加者合計
参加者氏名 (ふりがな)	参加者氏名 (ふりがな)	名
ご住所		
TEL _____		
FAX _____		E-mail _____